


DP2X は、ファームウェアのバージョンアップ(ファームウェアバージョン 1.01)により、以下の機能が追加・変更となります。

画質の設定に RAW+JPEG モードを追加

画質の設定に、RAW と JPEG の同時記録モードを追加しました。クイックセットメニュー(P.34)、もしくは「 撮影設定」(P.26) → 「画質」より、RAW+JPG (RAW+JPEG)を選択してください。

ご注意!!

- 同時記録の JPEG の画像サイズは **HI**、画質は **FINE** となります。
- 設定できる ISO 感度は 800 までとなります。
- ISO 感度を 1600 以上を設定していても、画質を **RAW+JPG** に変更すると ISO 感度が自動的に 800 に切り替わります。
- カラーモードの白黒とセピアは選択できません。
- カラーモードが白黒、もしくはセピアに設定されている時に、画質を **RAW+JPG** に変更すると、カラーモードが自動的に **STD.** (スタンダード) に切り替わります。
- 音声付静止画は設定できません。
- **RAW+JPG** で記録された画像に、音声メモを付けることはできません。
- **RAW+JPG** で記録された画像を削除する場合、RAW 画像、JPEG 画像共に消去されます。

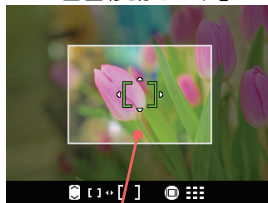
フォーカスフレーム (P.49) に関する機能を強化

9個のフォーカスフレームから選択する「9点選択モード」に加え、フォーカスフレームを任意の位置に細かく移動できる「自由移動モード」を追加しました。また、通常のフォーカスフレームよりも、狙ったポイントをより確実に測距することができる、ピンポイントフォーカスフレームを追加しました。

「9点選択モード」



「自由移動モード」




通常の
フォーカスフレーム









ピンポイント
フォーカスフレーム

フォーカスフレーム移動エリア

設定方法：

 ボタンを押します。

-  ボタンを押すたびに、「9点選択モード」と「自由移動モード」が切り替わります。
 - 「9点選択モード」時は、 ボタンで任意のフォーカスフレームを選択します。
 - 「自由移動モード」時は、 ボタンで任意の位置にフォーカスフレームを移動します (フォーカスフレーム移動エリアの範囲内で移動できます)。
 -  ボタンを押すとピンポイントフォーカスフレームになり、 ボタンを押すと通常のフォーカスフレームになります。
-  ボタンを押して確定します。

- ピンポイントフォーカスフレームに設定している時は、ピント確認のための拡大表示 (P.50) の拡大率が、通常のフォーカスフレーム設定時の約2倍になります。